

2019年度 第2四半期決算 説明資料

2019年10月31日

四国電力株式会社

目次

連結決算のポイント

1

I. 2019年度 第2四半期 連結決算の概要

➤ 収支概要	2
➤ 販売電力量	3
➤ 発電電力量	5
➤ 収支明細	6
➤ セグメント情報	9
➤ キャッシュ・フロー	10
➤ 財政状態	11
➤ 利益配分（配当）	13

II. 2019年度 連結業績予想及び配当予想

14

【参考】収支明細（単独）	15
業績の推移（単独）	16
資本構成の推移（単独）	17

2019年度 第2四半期決算 補足データ

➤電化住宅採用戸数の推移	18
➤化石燃料の消費実績	19
➤出水率、主要諸元の需給関連費への影響額等	20
➤燃料費調整制度による期ずれ影響	21
➤設備投資額（連結）	22
➤再生可能エネルギーの固定価格買取制度	24

連結決算のポイント

【2019年度 第2四半期決算】

【売上高】 小売販売電力量が減少したものの、伊方発電所3号機の稼働に伴う火力の供給余力の活用により、卸販売電力量が大幅に増加したことなどから、前年同期に比べ145億円増収の3,732億円。

【営業費用】 伊方発電所3号機の稼働に伴い、需給関連費が減少したことなどから、前年同期に比べ75億円減少の3,396億円。

【利益】 前年同期に比べ、営業利益は221億円増益の336億円、経常利益は、203億円増益の324億円、また、親会社株主に帰属する純利益は156億円増益の233億円。

【2019年度の業績予想】

- 売上高は、卸販売収入などが増加するものの、小売販売収入が減少することから、ほぼ前年度並みの7,340億円と想定。
- 利益については、伊方発電所3号機の稼働増や卸販売の増加はあるが、小売販売の減少などから、ほぼ前年度並みとなり、営業利益は250億円、経常利益は240億円、親会社株主に帰属する当期純利益は170億円と想定。

【配当】

- 2019年度の間配当は、配当予想どおり1株当たり15円。
- 期末配当については、前期実績と同額の1株当たり15円を実施予定。
(1株当たりの年間配当額30円)

I. 2019年度 第2四半期 連結決算の概要

収支概要 (収支の明細は6～7ページ参照)

(億円)

	2019年度 第2四半期	2018年度 第2四半期	前年差	伸び率
売上高	3,732	3,587	145	4.1%
営業費用	3,396	3,471	▲ 75	▲ 2.2%
営業利益	336	115	221	191.3%
営業外損益	▲ 12	6	▲ 18	-
経常利益	324	121	203	165.9%
法人税ほか	91	43	48	107.4%
親会社株主に帰属する 純利益	233	77	156	198.8%

販売電力量①

(百万kWh)

	2019年度 第2四半期	2018年度 第2四半期	前年差	伸び率	主な差異理由
小売販売 計	11,077	11,708	▲ 631	▲ 5.4%	・ 契約電力の減少 ・ 前年夏季の高気温からの反動減 など
電 灯	3,782	4,012	▲ 230	▲ 5.7%	
電 力	7,294	7,696	▲ 402	▲ 5.2%	
卸 販 売	4,462	1,580	2,882	182.4%	
総販売電力量	15,539	13,288	2,251	16.9%	

※ 決算日において未確定であるインバランス電力量は含めていない。

四国4県都の平均気温（夏季）

(℃)

	6月	7月	8月	9月	6-9月平均
実 績	23.2	26.1	28.0	26.3	25.9
平 年 差	0.4	▲ 0.7	0.2	1.8	0.4
前 年 差	0.1	▲ 2.4	▲ 1.2	2.1	▲ 0.4

販売電力量②

販売電力量の推移

(百万kWh)

	2015年度 第2四半期	16年度 第2四半期	17年度 第2四半期	18年度 第2四半期	19年度 第2四半期
電 灯	4,131	4,231	4,185	4,012	3,782
電 力	8,625	8,657	8,191	7,696	7,294
計	12,756	12,888	12,376	11,708	11,077

対前年伸び率

	2015年度 第2四半期	16年度 第2四半期	17年度 第2四半期	18年度 第2四半期	19年度 第2四半期
電 灯	▲ 1.1%	2.4%	▲ 1.1%	▲ 4.2%	▲ 5.7%
電 力	▲ 0.7%	0.4%	▲ 5.4%	▲ 6.0%	▲ 5.2%
計	▲ 0.9%	1.0%	▲ 4.0%	▲ 5.4%	▲ 5.4%

四国4県都の平均気温（夏季）

(℃)

	2015年度 第2四半期	16年度 第2四半期	17年度 第2四半期	18年度 第2四半期	19年度 第2四半期
夏季（6-9月平均）	24.9	26.4	26.0	26.3	25.9

(百万kWh)

		2019年度 第2四半期	2018年度 第2四半期	前年差	伸び率	備考																		
水 力		2,162	2,311	▲ 149	▲ 6.5%	・ 出水率 110.3% → 105.1%																		
原 子 力		4,014	-	4,014	-	・ 伊方 3 号機利用率 0% → 102.7%																		
新 工 不		2,122	2,076	46	2.2%																			
火 力	石 炭	75%	71%	4%	▲ 10.6%	(百万kWh) <table><tr><th rowspan="2"></th><th colspan="2">2019年度 第2四半期</th><th rowspan="2">前年差</th></tr><tr><th>電力量</th><th>構成比</th></tr><tr><td>自社火力</td><td>5,226</td><td>61%</td><td>▲ 868</td></tr><tr><td>他社火力</td><td>3,280</td><td>39%</td><td>▲ 706</td></tr><tr><td>合 計</td><td>8,506</td><td>100%</td><td>▲ 1,574</td></tr></table>		2019年度 第2四半期		前年差	電力量	構成比	自社火力	5,226	61%	▲ 868	他社火力	3,280	39%	▲ 706	合 計	8,506	100%	▲ 1,574
			2019年度 第2四半期					前年差																
	電力量		構成比																					
	自社火力	5,226	61%	▲ 868																				
	他社火力	3,280	39%	▲ 706																				
	合 計	8,506	100%	▲ 1,574																				
	6,355	7,109	▲ 754																					
	ガ ス	20%	16%	4%	1.9%																			
		1,728	1,696	32																				
	石 油 ほ か	5%	13%	▲ 8%	▲ 66.8%																			
423		1,275	▲ 852																					
計	100%	100%	▲ 1,574	▲ 15.6%																				
	8,506	10,080																						

※上段□内は火力発電電力量の構成比

※決算日において未確定であるインバランス電力量は含めていない。

※ガスはLNG・COGの合計

収支明細

6

(億円)

(億円)

			2019年度 第2四半期	2018年度 第2四半期	前年差	伸び率
売上高	電気事業	小 売 販 売 収 入	2,237	2,350	▲ 113	▲ 4.8%
		卸 販 売 収 入	367	179	188	104.6%
		そ の 他 収 入	676	633	43	6.8%
		小 計	3,282	3,163	119	3.7%
	そ の 他 事 業		450	423	27	6.4%
	合 計		3,732	3,587	145	4.1%
営業費用	電気事業	人 件 費	263	265	▲ 2	▲ 1.0%
		燃 料 費	349	399	▲ 50	▲ 12.7%
		購 入 電 力 料	1,038	1,085	▲ 47	▲ 4.4%
		減 価 償 却 費	244	269	▲ 25	▲ 9.2%
		修 繕 費	247	263	▲ 16	▲ 6.1%
		原子力バックエンド費用	93	29	64	221.0%
		そ の 他 費 用	758	775	▲ 17	▲ 2.2%
	小 計		2,994	3,088	▲ 94	▲ 3.0%
	そ の 他 事 業		401	382	19	4.9%
合 計		3,396	3,471	▲ 75	▲ 2.2%	
営 業 利 益			336	115	221	191.3%
	営 業 外 損 益		▲ 12	6	▲ 18	-
経 常 利 益			324	121	203	165.9%
	法 人 税 ほ か		91	43	48	107.4%
親会社株主に帰属する 純 利 益			233	77	156	198.8%

【小売販売収入】

- ・販売量の減 (▲112)
- ・燃料費調整額の増 (+38) 他

【その他収入】

- ・再エネ買取制度に基づく交付金の増 (+20)
- ・託送収益の増 (+16) 他

【需給関連費 (燃料費+購入電力料)】 ▲98

- ・原子力の増 (▲220)
- ・総販売電力量の増 (+142)
- ・新エネ購入電力量の増 (+22) 他

【原子力バックエンド費用】

- ・原子力の増に伴う再処理費および高レベル廃棄物処分費の増

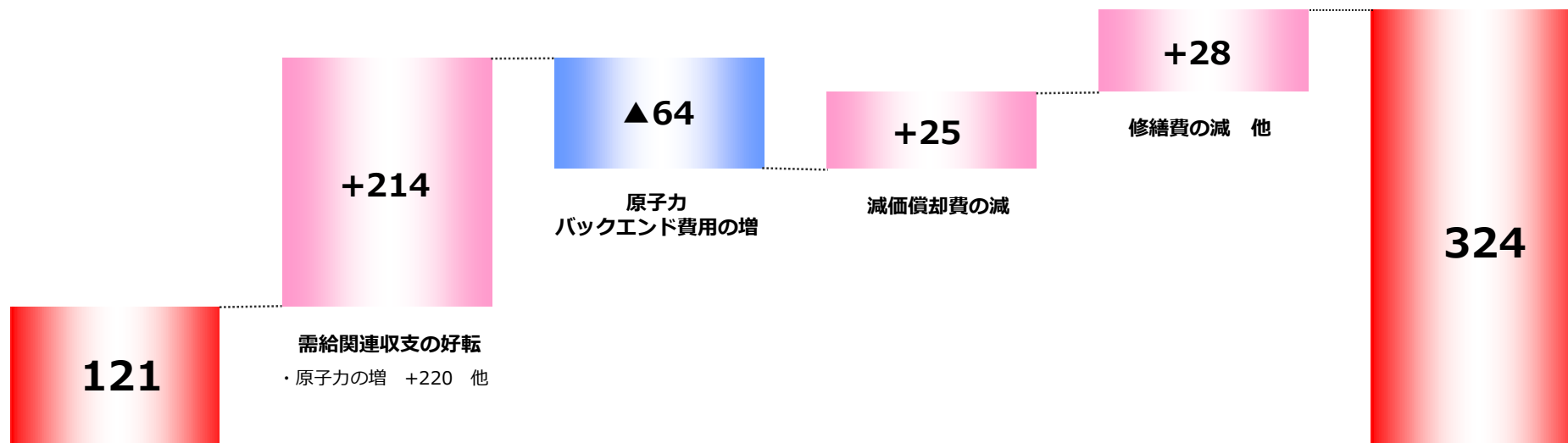
【経常利益(連結) 前年との差異内訳】

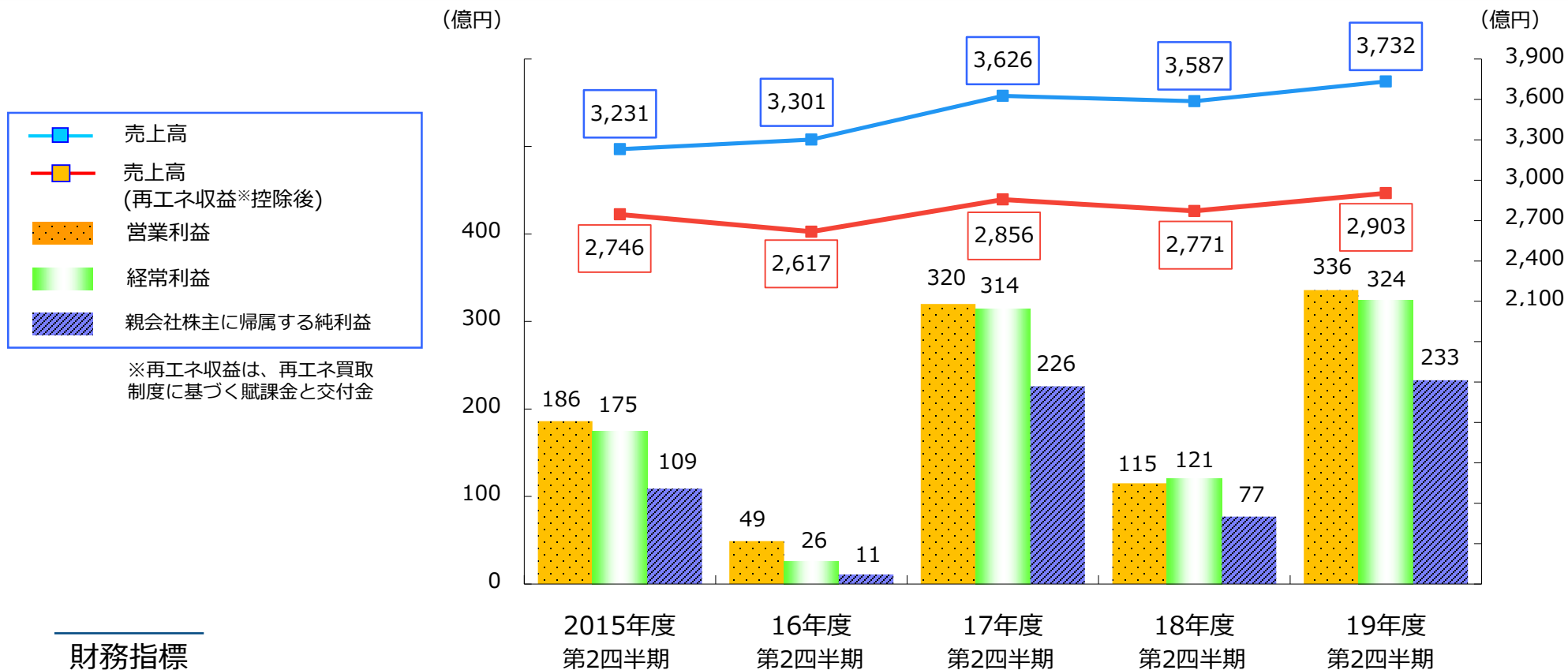
経常利益

(億円)

2018年度
第2四半期

2019年度
第2四半期





	2015年度 第2四半期	16年度 第2四半期	17年度 第2四半期	18年度 第2四半期	19年度 第2四半期
売上高営業利益率(%)	(6.8) 5.8	(1.9) 1.5	(11.2) 8.8	(4.2) 3.2	(11.6) 9.0
総資産利益率※(%)	3.2	1.0	5.5	2.4	5.2
自己資本純利益率(%)	7.2	0.8	14.5	5.0	14.2
1株当たり純利益(円)	53	5	110	38	113
事業利益(経常利益 + 支払利息) (億円)	221	70	353	157	356

※総資産利益率 = 事業利益 ÷ 総資産 ()内は、再工ネ収益を控除した売上高を用いた場合

(億円)

		2019年度 第2四半期	2018年度 第2四半期	前年差	主な差異理由
連 結		売上高 3,732	3,587	145	-
		営業利益 336	115	221	-
セ グ メ ン ト （ 内 部 取 引 消 去 前 ）	電気事業	売上高 3,290	3,171	119	卸販売電力量の増 他
		営業利益 285	66	219	伊方発電所3号機の稼働に伴う需給関連費の減 他
	情報通信事業	売上高 208	200	8	FTTH事業の増 他
		営業利益 35	34	1	
	建設・エンジニアリング事業	売上高 210	179	31	請負工事の受注増 他
		営業損失 ▲ 2	▲ 4	2	
	エネルギー事業	売上高 118	111	7	-
		営業利益 9	5	4	
	その他事業	売上高 229	215	14	-
		営業利益 5	10	▲ 5	

<参考>設備投資額

(億円)

	2019年度 第2四半期
電気事業	323
（うち伊方発電所にかかる安全対策工事）	(73)
（うち西条1号機リブレース）	(71)
情報通信事業	54
（うちデータセンター事業）	(27)
（うちFTTH事業）	(6)
その他	12
合 計	389

(注)プラスは収入、▲は支出 (億円)

		2019年度 第2四半期	2018年度 第2四半期	前年差
営業 キャッシュ・フロー	経 常 利 益	324	121	
	減 価 償 却 費	294	319	
	そ の 他	▲ 130	▲ 617	
	(未 払 費 用 ・ 買 掛 金 の 減)	(▲ 170)	(▲ 215)	
	(未 払 税 金 の 増 減)	(54)	(▲ 108)	
計		487	▲ 175	662
投 資 キャッシュ・フロー	設 備 投 資	▲ 397	▲ 391	
	投 融 資	▲ 70	▲ 25	
	計	▲ 468	▲ 416	▲ 52
フリー・キャッシュ・フロー		19	▲ 592	611
財 務 キャッシュ・フロー	配 当 金 支 払 額	▲ 31	▲ 31	
	社 債 ・ 借 入 金 増 減 額	▲ 27	288	
	自 己 株 式 取 得 額	▲ 2	▲ 0	
	計	▲ 60	254	
手元資金の増減額		▲ 43	▲ 338	

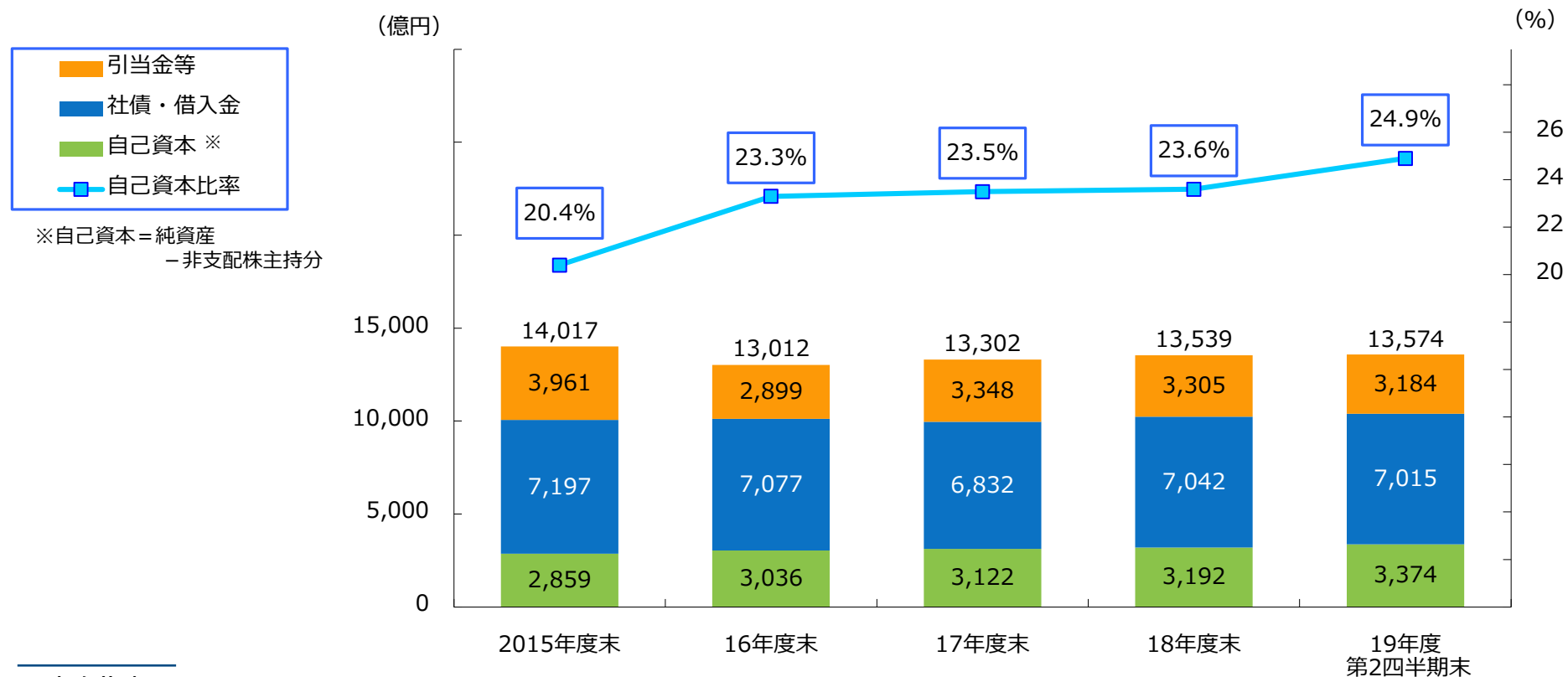
<参考>

キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (倍)	14.4	-
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	14.7	-

※キャッシュ・フロー対有利子負債倍率：有利子負債÷営業キャッシュ・フロー
インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー÷利払い

(億円)

	2019年度 第2四半期末	2018年度末	増 減	主な増減理由
資 産	13,574	13,539	35	
(事 業 用 資 産)	(8,343)	(8,282)	(61)	・設備投資 + 373 ・減価償却 ▲ 294 他
(投 資 等)	(4,059)	(4,067)	(▲ 8)	
負 債	10,179	10,327	▲ 148	
(社 債 ・ 借 入 金)	(7,015)	(7,042)	(▲ 27)	・未払費用・買掛金の減 ▲ 170 ・未払税金の増 + 54 他
(未 払 費 用 等)	(3,164)	(3,284)	(▲120)	
純 資 産	3,394	3,211	183	
(利 益 剰 余 金)	(1,904)	(1,702)	(202)	・親会社に帰属する純利益 + 233 ・配当金の支払い ▲ 31



財務指標

	2015年度末	16年度末	17年度末	18年度末	19年度 第2四半期末
自己資本比率 (%)	20.4	23.3	23.5	23.6	24.9
有利子負債倍率 ※ (倍)	2.5	2.3	2.2	2.2	2.1
1株当たり純資産 (円)	1,388	1,474	1,517	1,550	1,640
株価純資産倍率 (倍)	1.1	0.8	0.8	0.9	0.6

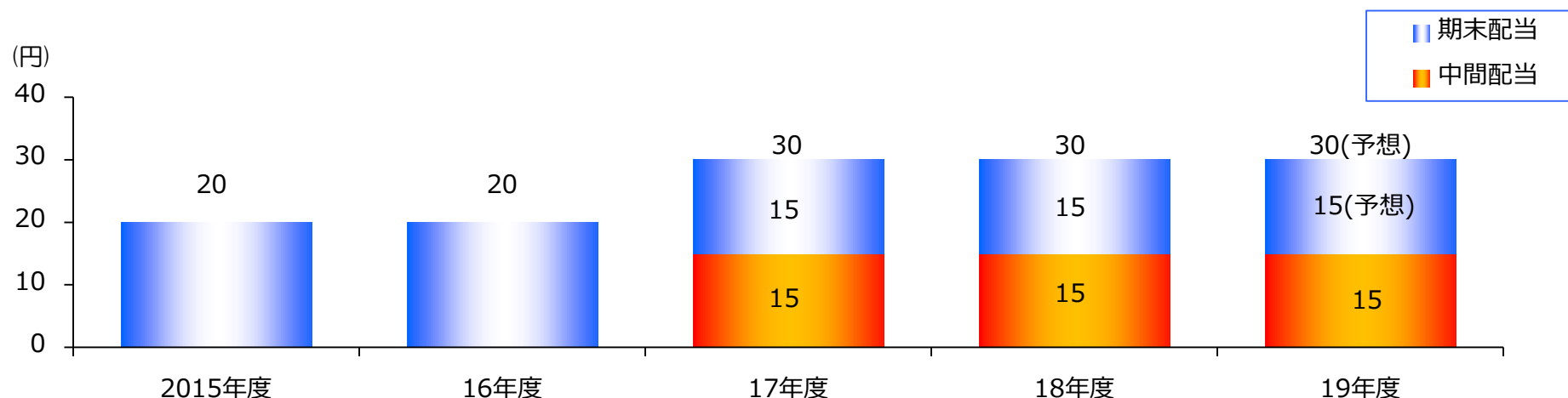
※ 有利子負債倍率＝社債・借入金÷自己資本

- 当社は、安定的な配当の実施を株主還元の基本とし、業績水準や財務状況、中長期的な事業環境などを総合的に勘案して判断することとしています。
- 2019年度は、中間配当については、配当予想どおり1株当たり15円を実施いたします。また、期末配当についても、配当予想どおり1株当たり15円を実施する予定です。

1株当たり配当金

	2018年度	2019年度
中間配当	15円	15円
期末配当	15円	15円(予想)
合計	30円	30円(予想)

1株当たり配当金の推移



Ⅱ. 2019年度 連結業績予想及び配当予想

2019年4月に公表した内容から変更なし

連結業績予想

(億円)

	2019年度予想	<参考> 2018年度実績
売上高	7,340	7,372
営業利益	250	257
経常利益	240	251
親会社株主に帰属する 当期純利益	170	169
1株当たり 当期純利益	83円	83円

1株当たり配当金

	2019年度	<参考> 2018年度実績
中間配当	15円	15円
期末配当	15円(予想)	15円

電力需要予想

(億kWh)

	2019年度予想	<参考> 2018年度実績
小売販売	電灯	82.7
	電力	141.9
	計	224.6
卸販売	79.1	46.5
総販売電力量	303.7	279.4

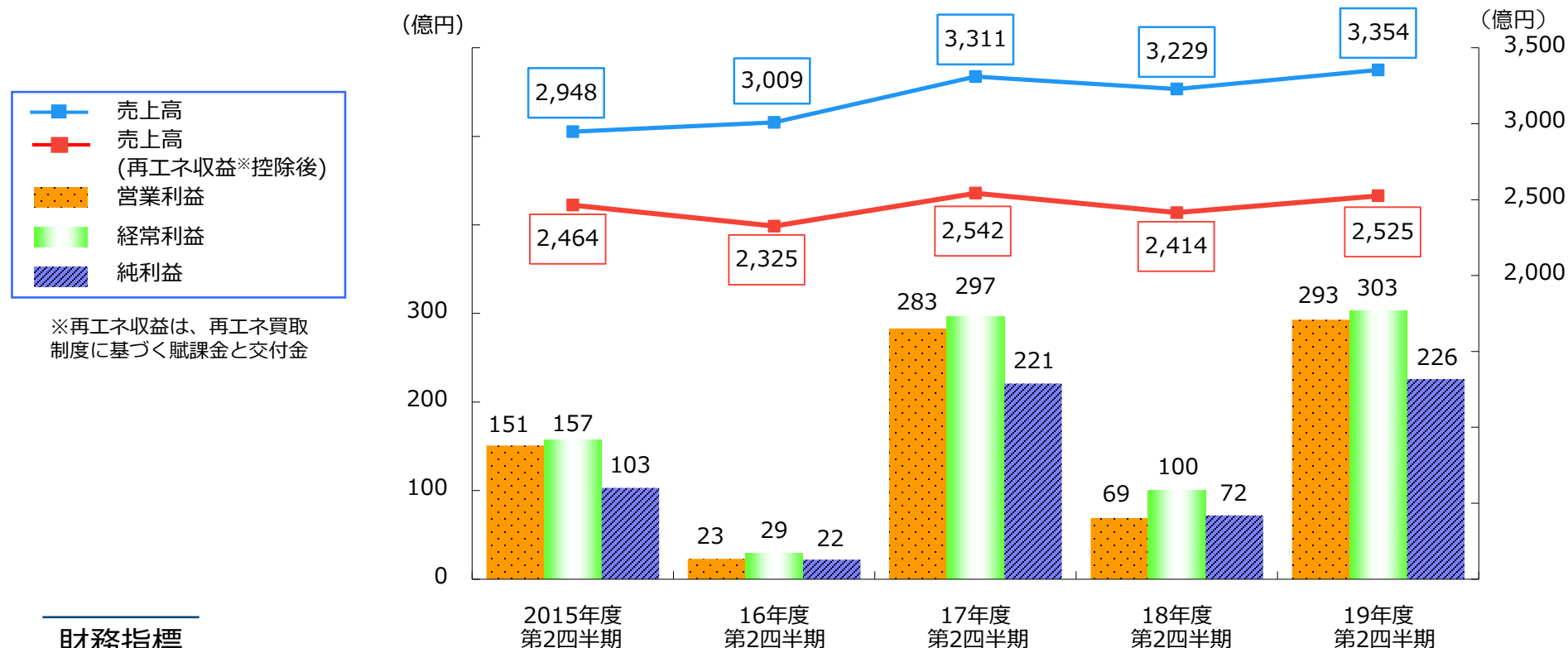
前提諸元

	2019年度予想	<参考> 2018年度実績
伊方3号設備利用率(%)	75.0	42.8
石炭CIF価格(\$/t)	110	121
原油CIF価格(\$/b)	65	72
為替レート(円/\$)	110	111

【参考】収支明細（単独）

15

		(億円)				(億円)
		2019年度 第2四半期	2018年度 第2四半期	前年差	伸び率	
売上高	小 売 販 売 収 入	2,237	2,350	▲ 113	▲ 4.8%	【小売販売収入】 ・販売量の減（▲112） ・燃料費調整額の増（+38） 他
	（うち再エネ賦課金）	(287)	(294)	▲ 7	(▲ 2.5%)	
	卸 販 売 収 入	367	179	188	104.6%	【その他収入】 ・託送収益の増（+16） 他
	そ の 他 収 入	748	699	49	7.1%	
	（うち再エネ交付金）	(540)	(520)	20	(4.0%)	
合 計		3,354	3,229	125	3.9%	
営業費用	人 件 費	266	269	▲ 3	▲ 1.0%	【需給関連費（燃料費＋購入電力料）】 ▲98 ・原子力の増（▲220） ・総販売電力量の増（+142） ・新エネ購入電力量の増（+22） 他
	燃 料 費	349	399	▲ 50	▲ 12.7%	
	購 入 電 力 料	1,038	1,085	▲ 47	▲ 4.4%	
	減 価 償 却 費	246	271	▲ 25	▲ 9.3%	
	修 繕 費	248	265	▲ 17	▲ 6.4%	【原子力バックエンド費用】 ・原子力の増に伴う再処理費および高レベル廃棄物処分費の増
	原子力バックエンド費用	93	29	64	221.0%	
	そ の 他 費 用	818	838	▲ 20	▲ 2.5%	
合 計		3,060	3,159	▲ 99	▲ 3.2%	
営 業 利 益		293	69	224	322.8%	
営 業 外 利 益		9	30	▲ 21	▲ 68.5%	
経 常 利 益		303	100	203	202.3%	
法 人 税 等		76	27	49	178.7%	
純 利 益		226	72	154	211.2%	



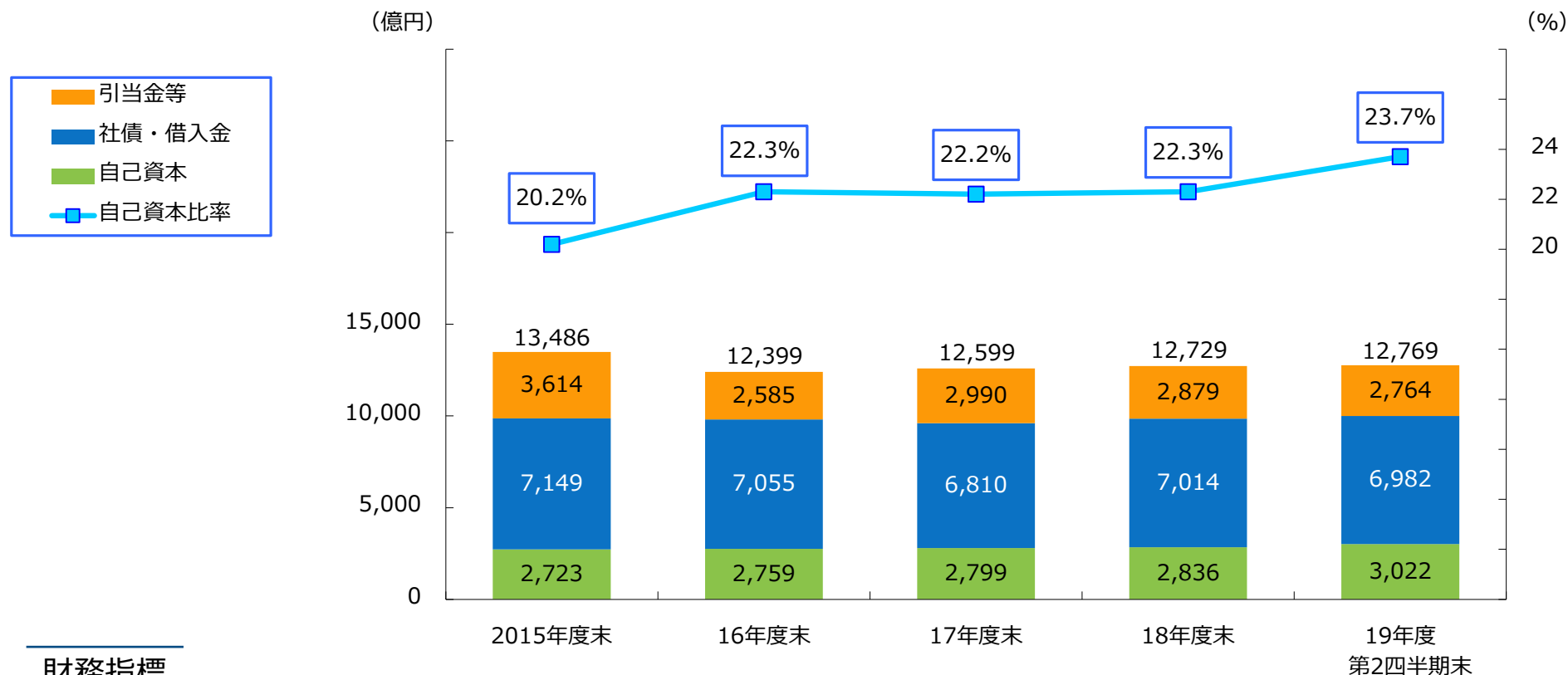
財務指標

	2015年度 第2四半期	16年度 第2四半期	17年度 第2四半期	18年度 第2四半期	19年度 第2四半期
売上高営業利益率 (%)	(6.2) 5.1	(1.0) 0.8	(11.2) 8.6	(2.9) 2.2	(11.6) 8.8
総資産利益率 ※ (%)	3.1	1.1	5.5	2.1	5.3
自己資本純利益率 (%)	7.4	1.6	15.5	5.2	15.5
1株当たり純利益 (円)	50	11	107	35	109
事業利益 (経常利益 + 支払利息) (億円)	203	73	336	136	335

※総資産利益率 = 事業利益 ÷ 総資産 ()内は、再工ネ収益を控除した売上高を用いた場合

【参考】資本構成の推移（単独）

17

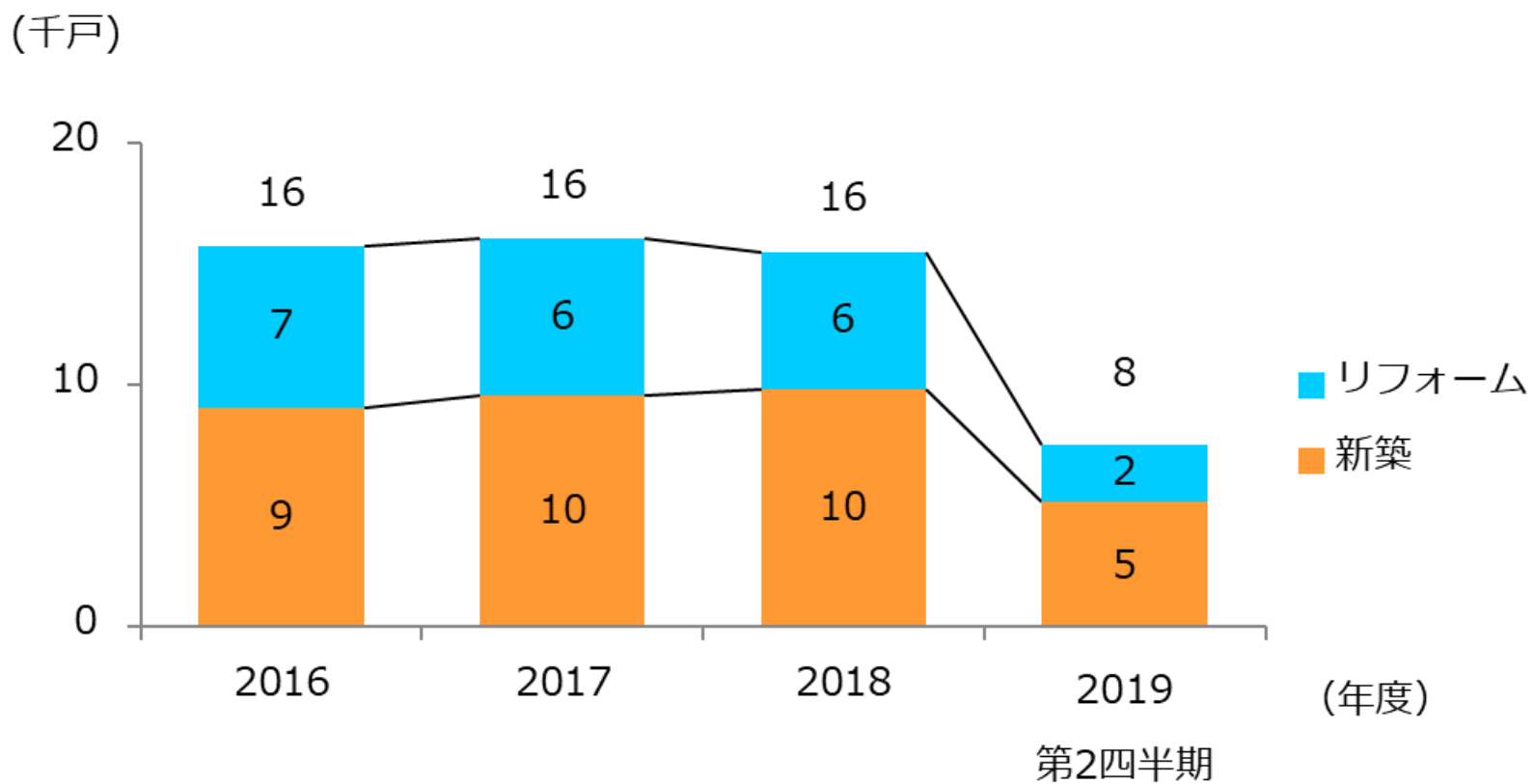


	2015年度末	16年度末	17年度末	18年度末	19年度第2四半期末
自己資本比率 (%)	20.2	22.3	22.2	22.3	23.7
有利子負債倍率※ (倍)	2.6	2.6	2.4	2.5	2.3
1株当たり純資産 (円)	1,312	1,329	1,349	1,367	1,457
株価純資産倍率 (倍)	1.2	0.9	0.9	1.0	0.7

※ 有利子負債倍率 = 社債・借入金 ÷ 自己資本

2019年度 第2四半期決算 補足データ

- 電化住宅採用戸数の推移
- 化石燃料の消費実績
- 出水率、主要諸元の需給関連費への影響額等
- 燃料費調整制度による期ずれ影響
- 設備投資額（連結）
- 再生可能エネルギーの固定価格買取制度

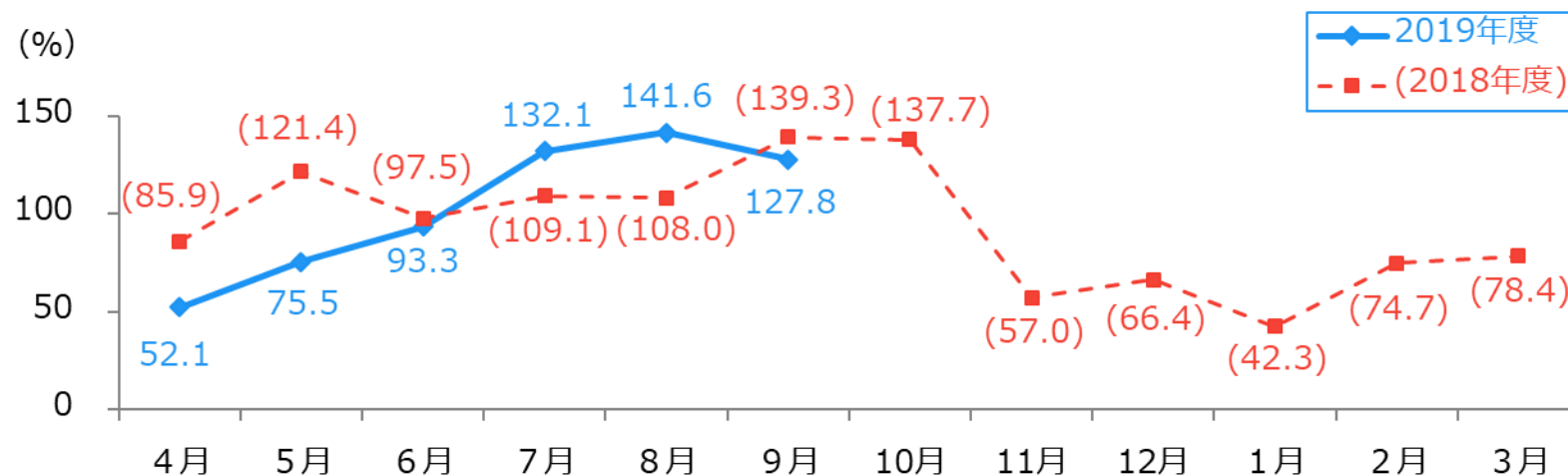


	2019年度 第2四半期	2018年度 第2四半期	前年差
石 炭 (万t)	122.9	131.3	▲ 8.4
重 油 (万kl)	2.8	16.8	▲ 14.0
原 油 (万kl)	1.3	2.2	▲ 0.9
L N G (万t)	12.0	12.3	▲ 0.3

[燃料諸元]

	2019年度 第2四半期	2018年度 第2四半期	前年差
石炭通関CIF (\$/ t)	109	120	▲ 11
原油通関CIF (\$/ b)	69	74	▲ 5
LNG通関CIF (\$/ t)	498	518	▲ 20
為替レート (円/\$)	109	110	▲ 1

出水率の推移

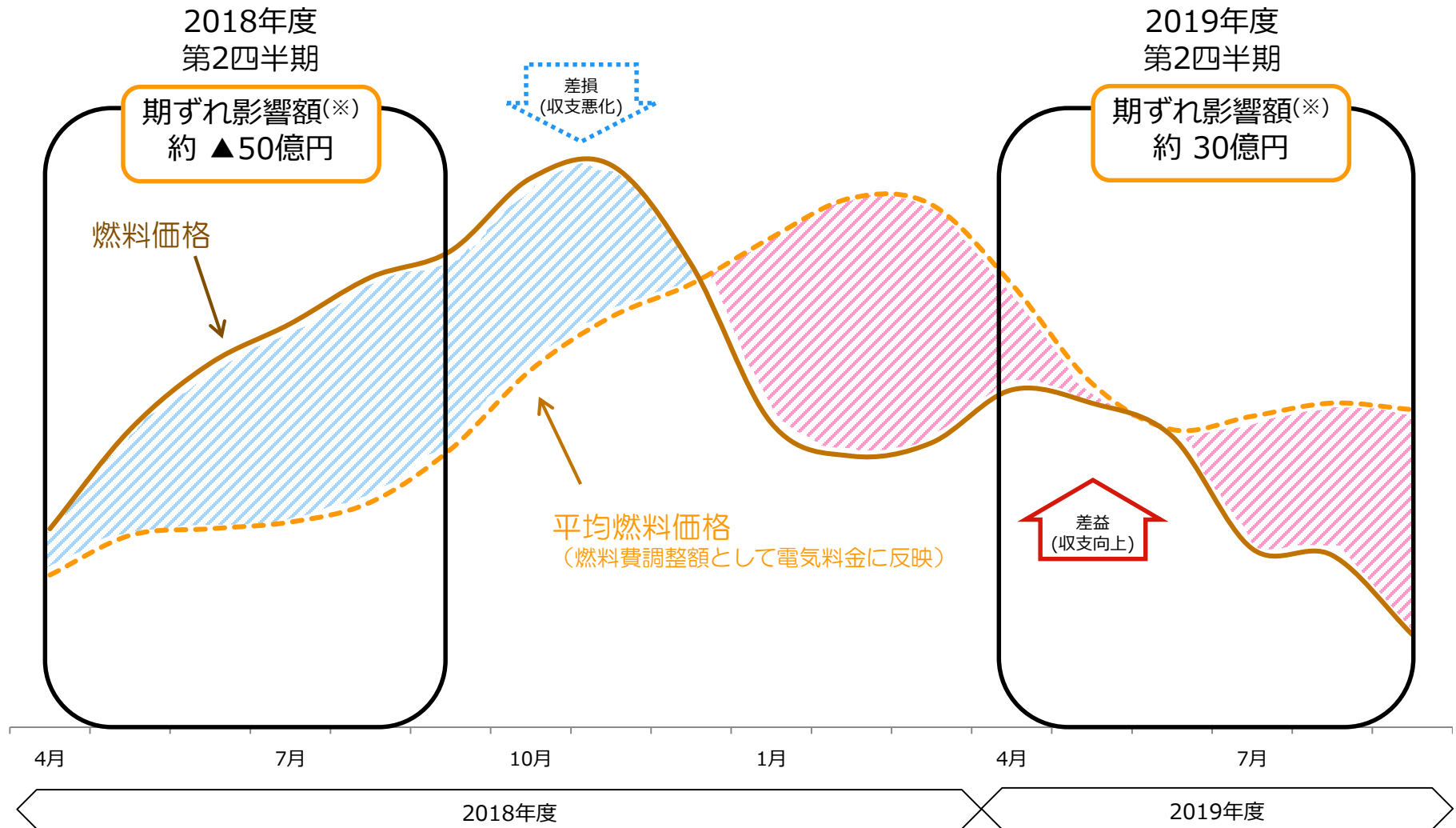


主要諸元の需給関連費への影響額等

(億円)

	2019年度 第2四半期
石炭CIF(1\$/t)	3
原油CIF(1\$/b)	1
為替レート(1円/\$)	4
原子力利用率(1%)	2
出水率(1%)	1

※左記影響額等は、一定の前提に基づいて算定した理論値であり、実際の影響は需給状況等によって変動することがある。



(※) 燃調期ずれ影響額は、実際の燃料費調整額と燃料価格の適用に遅れが無いと仮定した場合の金額の差額。

（億円）

	2019年度 第2四半期	（参考） 2018年度
電源	217	412
再エネ	15	35
火力	116	192
原子力	85	184
送電	24	66
変電	23	47
配電	41	76
その他	5	20
小計	312	623
原子燃料	10	108
電気事業計	323	732
その他の事業	66	117
設備投資額※	389	849

※未実現利益消去前

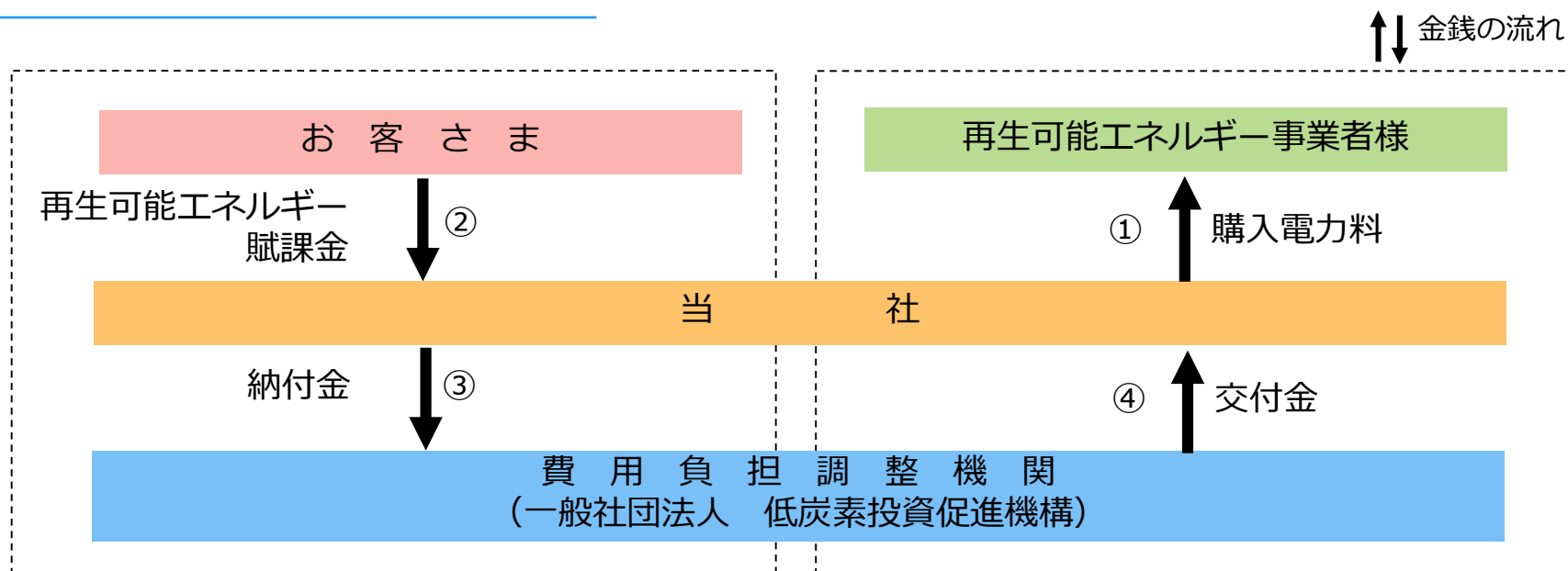
【伊方発電所の安全対策費の見通し】

(億円)

		総額 (見通し)	2011～2018年度 実績		2019年度 第2四半期 実績
				(再掲) 2018年度	
設備対応	短期対策	約 720	717	0	0
	中長期対策	約 940	566	137	73
解析・評価など		約 240	240	0	0
合 計		約1,900	1,523	137	73

(注) 安全対策費総額は現時点の見通しであり、今後の状況次第で変動する可能性があります。

2019年度 第2四半期 実績



(億円)

② 再生可能エネルギー賦課金 287
当社が、お客さまから電気料金の一部として回収

③ 納付金 287
費用負担調整機関は、当社から納付金を徴収

① 購入電力料 675
当社は、再生可能エネルギー事業者様に購入電力料をお支払い

④ 交付金 540
費用負担調整機関は、当社が買取に要した費用（電気価値分等を控除）を当社に交付

おことわり

本プレゼンテーションに含まれている業績見通し、将来の予測に関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づき、当社で判断したものであり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。

実際の業績等につきましては、様々な要因により、記載されている見通し等とは異なる場合があります。ことをご承知おきください。

なお、実際の業績に影響を与えうる重要な要素には、当社の事業領域を取り巻く経済・社会情勢、エネルギー政策や電気事業制度、原子力規制の変更、競争の進展、気温変動等の気象状況、急速な為替や燃料価格の変動などがあります。



四国電力株式会社

しあわせのチカラになりたい。